

IAIR認定 対話的腰痛アプローチ ILPTベーシックセミナー 2020

“なぜか長引く腰痛”の対応に お困りではありませんか？

なぜその人は“腰痛を選択”し続けるのか？

大切にしたいのは

「腰に良い、悪い」よりも、本人の“選択”と“理由”、
そして、その痛みは「快」か「不快」かを、
親身に対話を用いて確認すること。

参加者の声

今回の内容は
目から鱗で、
感動ばかりでした
(PT4年目)

臨床だけでなく
私生活にも変化が
表れそうな、わかりやすく
楽しい内容で、
とてもワクワクしています
(OT2年目)

自分の言葉、態度が
“腰痛を生み出している”
と痛感しました
(PT8年目)

考え方
すべてが
変わった！
(OT5年目)

腰痛だけでなく、
他の疾患の方に対する
アプローチの仕方なども
大変参考になる
セミナーでした
(PT1年目)

即効性に
驚きました
(PT3年目)



ILPT (Interactive Low back Pain Technology: 対話的腰痛アプローチ) では、“腰痛の悩み”改善プロセスを今までになかった視点でお伝えしています。【痛みとは何か】から紐解き、“なぜか長引く腰痛”の謎を解き明かします。

国際マッケンジー協会認定療法士、選択理論心理士、博士(工学)でもある理学療法士、赤羽秀徳(あかはひでのり)が行う、ありそうでなかった腰痛治療セミナー、それがILPTです。

腰痛治療だけでなく、職場や家庭など、普段の人間関係にも活用できるポイントが盛りだくさんでお送りします。セミナーを受けた翌日から、あなたの“選択”が変わるかもしれません。

実技で、
こんなに目に見えて、
健常者が変わっていくのが
びっくりしました。
とても効果があるのが
分かりました。
明日から使っていきます。
(OT4年目)

腰痛だけではなく、
人間関係のことなど、
視点が180度
変わりました
(PT5年目)

私自身腰痛に悩まされていて、
いろいろと試したものもありま
したが、改善には至りません
でした。今回のセミナーで、デ
モの被験者をさせていただき、
悩んでいた痛みがなくなりました。
効果を実感することができ、
明日からの臨床にも活かしてい
きたいと思えます(PT2年目)

実技デモの被験者をし、
あんなに痛かった
腰が痛くなくスムーズになり
とてもとても驚きました
(PT5年目)

患者さんの介入のために
受けたはずが、思わず
自分の“子育て奮闘生活”も
昨日までより
明るくなりました！
(PT8年目)

子育てに悩んでいたことが、
腰痛のセミナーで
解決の希望が見える
ことにびっくりでした
(OT6年目)

子どもに対しても
感情コントロールができ、子ども
は何で叱られたか、どうしたら
よかったかを一緒に考えるよう
になりました。講義を受けて仕事も
育児も以前より楽しくなりました
(PT 10年目)